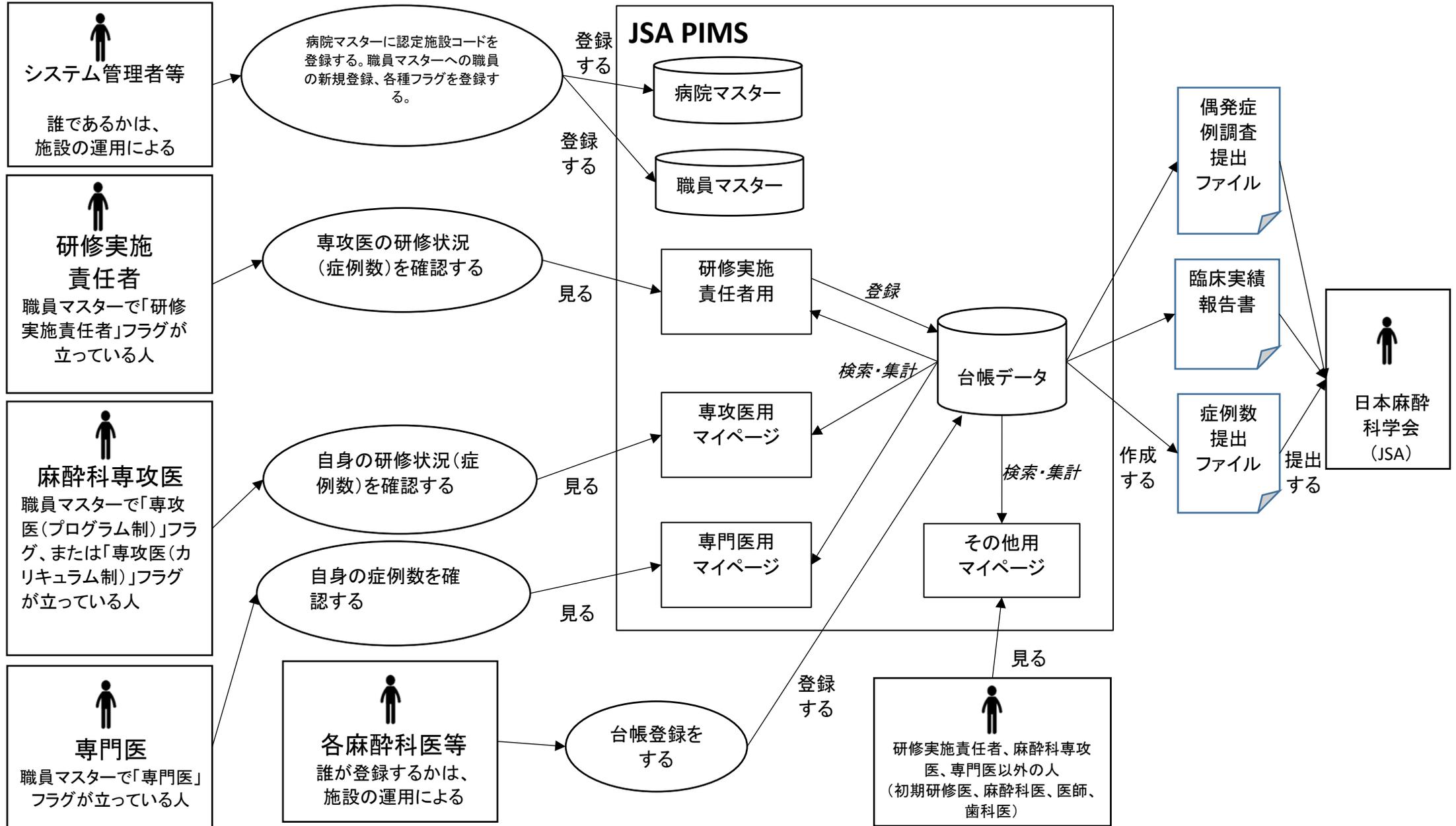


# 目次

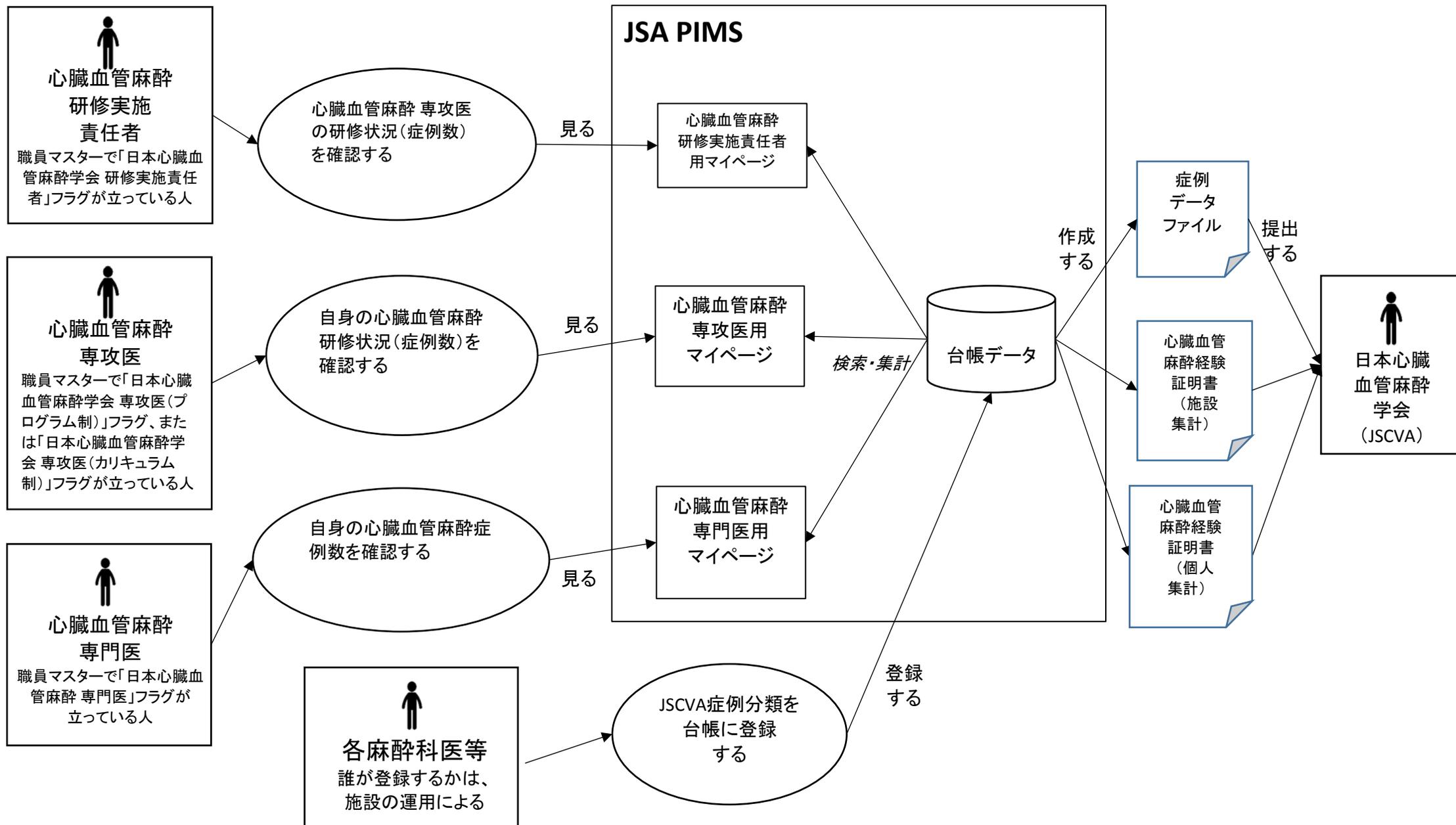
1. 研修症例数に関連したユースケース	1
1. 1. 全体／日本麻酔科学会 ユースケース(心臓血管麻酔については、1.2に記載)	1
1. 2. 心臓血管麻酔ユースケース	2
2. 病院マスターへの登録項目追加	3
3. 職員マスターへの登録項目追加	4
4. 台帳登録画面の変更	5
4. 1. 提供停止請求の項目名変更	5
4. 2. 経験必要症例分類の追加	6
4. 3. 麻酔担当医、麻酔指導医の入力欄増設	7
4. 4. JSCVA関連項目の追加	8
4. 5. 気道関連の登録項目の追加	10
4. 6. 麻酔開始日時の入力必須項目化対応	12
4. 7. 術前合併症項目の変更	13
5. 手術部位分類への分類追加	20
6. JSCVA症例分類	23
7. 臨床実績報告書の変更	24
8. 自動麻酔記録装置等IF機能への追加	25
8. 1. 連携項目の追加・変更	25
8. 2. データ取り込み時の自動確定機能の追加	25
8. 3. 自動麻酔記録装置IF機能の環境設定画面への項目追加	26
9. 職員情報のエクスポート／インポート機能 概要	27
10. マイページ機能	28
11. その他追加機能	29
12. 症例数提出ファイル仕様	30
13. JSCVA症例数提出ファイル仕様	32
14. 心臓血管麻酔経験証明書を作成	33
14. 1. 施設集計	33
14. 2. 個人集計	35

# 1. 研修症例数に関連したユースケース

## 1.1 全体／日本麻酔科学会 ユースケース(心臓血管麻酔については、1.2に記載)



## 1.2 心臓血管麻酔ユースケース



## 2. 病院マスターへの登録項目追加

既存の「マスタメンテナンス」-「病院」メニューに、施設の日本麻酔科学会の認定施設コード、及び日本心臓血管麻酔学会の認定施設コードを登録するための欄を新設します。ここで登録した認定施設コードは学会への提出ファイルに出力されます。



### ■病院情報の更新

病院番号	1
病院名(*)	●●●●●●●●●●病院
病床数(*)	555
病院の種類(*)	大学病院
病院の所在(*)	東京
学会登録科名(*)	麻酔科
住所	東京都●●区●●●●●●●●●●
日本麻酔科学会(JSA) 認定施設コード	12345678 ①
日本心臓血管麻酔学会(JSCVA) 認定施設コード	98765432 ②
日本心臓血管麻酔学会(JSCVA) 台帳登録有無	<input checked="" type="checkbox"/> JSCVA台帳を登録する ※チェックを入れると、台帳画面でJSCVA項目を登録できます。 ③
登録日時	2005/11/10 17:04:00
登録者名	default
更新日時	2018/08/16 18:10:11
更新者名	システム管理者

① 日本麻酔科学会 認定施設コード  
ここで登録した認定施設コードは、日本麻酔科学会への症例数提出ファイルに出力します。

② 日本心臓血管麻酔学会 認定施設コード  
ここで登録した認定施設コードは、日本心臓血管麻酔学会への提出ファイルに出力します。

### 登録項目新設

### 2018/8/23 登録項目新設

③ 日本心臓血管麻酔科学会 台帳登録有無  
「JSCVA台帳を登録する」にチェックを入れると、台帳登録画面でJSCVA項目を登録できます。

更新



### 3. 職員マスターへの登録項目追加

■職員情報の更新

職員コード(\*) 00104244

職員氏名(\*) テストDr 2

パスワード(\*) .....

科名(\*) その他

病棟名

職種フラグ(複数選択可)

手術室以外の看護師(病棟・外来など)

手術室看護師

主治医

術者・助手

麻酔科医

麻酔指導医

医籍番号

勤務開始日/終了日

ID: 2

勤務開始日 (YYYY/MM/DD) 2017/04/01

勤務終了日 (YYYY/MM/DD)

会員番号

JSA 専門医研修制度  研修実施責任者

資格

専門医・指導医

専攻医(プログラム制)

専攻医(カリキュラム制)

初期研修医

初期研修医(専攻予定なし)

麻酔科医

医師

歯科医

ID: 2

開始日 (YYYY/MM/DD) 2017/04/01

終了日 (YYYY/MM/DD)

JSCVA 専門医研修制度  研修実施責任者

資格

専門医

専攻医(プログラム制)

専攻医(カリキュラム制)

ID: 1

開始日 (YYYY/MM/DD) 2016/04/01

終了日 (YYYY/MM/DD) 2016/09/30

データ利用開始日 (YYYY/MM/DD)

データ利用終了日 (YYYY/MM/DD)

登録項目新設



医籍番号を入力します。(歯科医の場合は医籍番号の先頭に自動的に"D" (Dは編集不可にする) を付与します。)

勤務開始日/終了日 履歴

	ID	勤務開始日	勤務終了日
選択 削除	1	2016/04/01	2016/09/30
選択 削除	2	2017/04/01	

当該施設への勤務開始日、終了日を入力します。  
1つの施設に複数の勤務期間がある可能性があることを考慮し、履歴を管理可能にします。

日本麻酔科学会(JSA)の会員番号を入力します。

施設の研修実施責任者にチェックを入れます。チェックを入れたユーザのマイページは研修実施責任者用を表示します。

資格 履歴

	ID	資格	開始日	終了日
選択 削除	1	初期研修医	2016/04/01	2016/09/30
選択 削除	2	専攻医(プログラム制)	2017/04/01	

・日本麻酔科学会の資格を、最大1つのみにチェックを入れることを可能とします。  
・資格の対象期間(開始日~終了日)を同時に入力可能にし、履歴を管理可能にします。  
・PIMSへユーザがログインした際、ここで登録した最新資格に応じたマイページメニューを表示します。

日本心臓血管麻酔学会(JSCVA)の会員番号を入力します。

施設の研修実施責任者にチェックを入れます。チェックを入れたユーザのマイページはJSCVA研修実施責任者用を表示します。

資格 履歴

	ID	資格	開始日	終了日
選択 削除	1	専攻医(プログラム制)	2016/04/01	2016/09/30

・JSCVA資格を、最大1つのみにチェックを入れることを可能とします。  
・資格の対象期間(開始日~終了日)を同時に入力可能にし、履歴を管理可能にします。

## 4. 台帳登録画面の項目追加

### 4.1 提供停止請求の項目名変更

情報提供の停止請求は、偶発症例調査のみを対象とするため、その旨がわかるように項目名を変更する。

**偶発症例調査 学会提出**

■手術台帳/麻酔台帳登録 **項目名変更**

学会提出  匿名化情報であっても提供の停止請求あり

【患者情報】 患者情報 術前合併症 手術情報 進捗時刻 輸血量 薬剤

◆患者ID(**)	<input type="text"/>	患者表示
◆患者氏名(**)	<input type="text"/>	患者氏名ふりが

…(画面 中略)…

## 4.2 経験必要症例分類の追加

【手術情報】

患者情報	術前合併症	手術情報	進捗時刻	輸血量	薬剤	術後回診	施設独自項目	全て表示	学会提出項目
偶発症例	偶発症例提出項目	偶発症例登録			経験必要症例分類	専門医制度提出項目	▼		
(YYYY/MM/DD)									

**①登録項目新設**

...(画面 中略)...

2018/8/23 分類変更

### ① 経験必要症例分類

当症例が経験必要症例に該当する場合、プルダウンに表示される下記候補の中から、分類を1つ選択します。

■ プルダウンに表示する選択候補項目

- ・胸部外科
- ・脳神経外科
- ・心臓血管外科（1群）
- ・心臓血管外科（2群）
- ・帝王切開（※手術部位分類＝帝王切開の場合にのみ選択可能にします）
- ・小児（6歳未満）（※患者年齢が6歳未満の場合にのみ選択可能にします）

## 4.3 麻酔担当医、麻酔指導医の入力欄増設

### ② 麻酔担当医、麻酔指導医

- ・麻酔担当医、麻酔指導医は、現仕様で、それぞれ最大3人まで登録可能なところを、最大**6**人まで登録可能なようにします。
- ・麻酔担当医と麻酔指導医に同じ人を登録することは不可とします。データ確定時にチェックを実施します。

#### ■症例数カウントの仕様

##### 1) 臨床実績報告書の症例数カウント仕様

担当症例数、指導症例数には、先頭から最大**2**人までをカウント対象とします。

##### 2) 経験必要症例の症例数カウント仕様

###### a) 担当症例数

当症例が下記の分類の場合、先頭から最大**2**名をカウント対象とします。

- ・心臓血管外科
- ・小児（6歳未満）

その他分類の場合、先頭**1**名をカウント対象とします。

###### b) 指導症例数

先頭**2**名をカウント対象とします。

##### 3) JSCVA症例数カウント仕様

###### a) 担当症例数

以下の優先順位で最大2名をカウント対象とします。

- ア) 麻酔担当医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専攻医フラグが立っている人
- イ) 麻酔指導医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専攻医フラグが立っている人
- ウ) 麻酔担当医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人
- エ) 麻酔指導医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人

###### b) 指導症例数

以下の優先順位で最大2名をカウント対象とします。

- オ) 麻酔指導医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人(エでaにカウントされた医師は対象外)
- カ) 麻酔担当医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人(ウでaにカウントされた医師は対象外)

## 4. 4 JSCVA関連項目の追加

◆手術部位 偶発症例提出項目 専門医制度提出項目	心臓・血管 A-C Bypass (on pump)		
JSCVA 症例分類 JSCVA提出項目 ③	弁膜症 大動脈弁置換	体外循環・補助循環(1) JSCVA提出項目 ⑤ : 2018/8/23追加	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし (←JSCVA症例分類を選択の場合、必ず1つ選択) (ありの場合、以下から選択(複数選択可)) <input checked="" type="checkbox"/> 人工心肺装置 <input type="checkbox"/> V-A ECMO
特殊モニタリング JSCVA提出項目 ④ : 2018/8/23追加	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし (←JSCVA症例分類を選択の場合、必ず1つ選択) (ありの場合、以下から選択(複数選択可)) <input checked="" type="checkbox"/> TEE <input type="checkbox"/> MEP <input type="checkbox"/> Other: <input type="text"/>	体外循環・補助循環(2) JSCVA提出項目 ⑥ : 2018/8/23追加	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし (←JSCVA症例分類を選択の場合、必ず1つ選択) (ありの場合、以下から選択(複数選択可)) <input checked="" type="checkbox"/> V-V ECMO <input checked="" type="checkbox"/> IABP <input type="checkbox"/> 補助人工心臓 <input type="checkbox"/> Other: <input type="text"/>

③～⑥の入力欄は、病院マスターの「日本心臓血管麻酔科学会 台帳登録有無」欄の「JSCVA台帳を登録する」にチェックを入れた場合に、表示されます。

### ③ JSCVA症例分類の追加

心臓血管麻酔の症例分類（JSCVA症例分類）の入力欄を追加します。

同入力欄は、手術部位の大分類にて「心臓・血管」を選択した場合に、入力可能な状態になります。

大分類を選択すると、小分類のプルダウン内容が連動して、表示されます。

入力可能な症例分類は、「6. JSCVA症例分類」をご参照ください。

※JSCVAの入力は、大分類と小分類の両方とも入力が必要です。（データ確定時にチェックを行い、大分類のみの入力の場合は、確定できません）

※手術部位とJSCVA症例分類は、両項目間の自動入力や整合性のチェックは行いません。

※入力値は、日本心臓血管麻酔学会への提出ファイルに出力されます。

### ④ 特殊モニタリングの追加

あり/なし：どちらか一方のみが選択可能です。JSCVA症例分類を入力した場合、必ず1つ選択が必要です。

上記で、ありにチェックを入れた場合、下記のいずれかの選択が必要です（複数選択可）

TEE：実施の場合にチェックを入れます。

MEP：実施の場合にチェックを入れます。

Other：その他の特殊モニタリングを実施した場合にチェックを入れます。チェックを入れた場合、テキスト入力が必要です。

**⑤ 体外循環・補助循環（1）の追加**

あり／なし： どちらか一方のみが選択可能です。 JSCVA症例分類を入力した場合、必ず1つ選択が必要です。  
上記で、ありにチェックを入れた場合、下記のいずれかの選択が必要です（複数選択可）  
人工心肺装置： 実施の場合にチェックを入れます。  
V-A ECMO: 実施の場合にチェックを入れます。

**⑥ 体外循環・補助循環（2）の追加**

あり／なし： どちらか一方のみが選択可能です。 JSCVA症例分類を入力した場合、必ず1つ選択が必要です。  
上記で、ありにチェックを入れた場合、下記のいずれかの選択が必要です（複数選択可）  
V-V ECMO： 実施の場合にチェックを入れます。  
IABP： 実施の場合にチェックを入れます。  
補助人工心臓： 実施の場合にチェックを入れます。  
Other： その他の体外循環・補助循環を実施した場合にチェックを入れます。チェックを入れた場合、テキスト入力が必要です。

## 4. 5 気道関連の登録項目の追加

◆ ASA PS <small>学会提出項目</small>	<input type="text"/>	気道 <small>リストに反映</small>	<input type="text"/>
◆ 手術部位 <small>学会提出項目</small>	<input type="text"/> <input type="text"/>	<small>学会提出項目</small>	
		気道確保分類	<input type="text"/> ⑦
		気道確保手段分類	<input type="text"/> ⑧
		換気分類	<input type="text"/> ⑨
		気道自由入力テキスト	<input type="text"/> ⑩
◆ 麻酔法 <small>学会提出項目</small>	<p>全身投与</p> <input type="checkbox"/> 全身麻酔(吸入) <input type="checkbox"/> 全身麻酔(TIVA) <input type="checkbox"/> 鎮静 <input type="checkbox"/> なし (必ず1つ選択)	<p>局所投与</p> <input type="checkbox"/> 硬膜外麻酔 <input type="checkbox"/> 脊髄くも膜下麻酔 <input type="checkbox"/> 伝達麻酔 <input type="checkbox"/> その他局麻 <input type="checkbox"/> 局麻なし (必ず1つ以上選択)	希望麻酔法(申込時) <small>リストに反映</small>
			麻酔科一任 <input type="text"/>

下記4つの気道関連の登録項目を新たに追加します。(※現存項目の「気道」は、現在の項目をそのまま残します。)  
 追加の4項目は、偶発症例調査の学会提出項目にも追加となります(入力必須ではありません)

### ⑦ 気道確保分類の追加

気道確保分類の入力欄を追加します。

同入力欄は、プルダウンに下記入力候補を表示し、最大1つのみを選択可能とします。

- 1 経口挿管
- 2 経鼻挿管
- 3 SGA
- 4 マスク
- 5 気管切開
- 6 なし

### ⑧ 気道確保手段分類の追加

気道確保手段分類の入力欄を追加します。

同入力欄は、プルダウンに下記入力候補を表示し、最大1つのみを選択可能とします。

- 1 喉頭鏡
- 2 ビデオ喉頭鏡
- 3 ファイバースコープ
- 4 その他(blind, over SGA etc.)

### ⑨ 換気分類の追加

換気分類の入力欄を追加します。

同入力欄は、プルダウンに下記入力候補を表示し、最大1つのみを選択可能とします。

- 1 自発呼吸
- 2 補助呼吸
- 3 調節呼吸
- 4 分離肺換気
- 5 HFJV
- 6 HFO

### ⑩ 気道自由入力テキスト欄の追加

気道自由入力テキスト欄を追加します。

なお、上記項目の追加に伴い、合わせて、下記機能の変更対応を実施します。

- ・汎用検索 検索条件指定部への追加対応
- ・汎用検索 CSV出力結果への手術部位分類の追加対応
- ・自動麻酔記録装置等I/F機能への追加対応

## 4. 6 麻酔開始日時の入力必須項目化対応

### 1)現在の仕様

現在は、麻酔開始日時は入力必須項目ではなく、手術開始日時が入力必須項目です。

### 2)現状の問題点

麻酔開始後、手術開始前に手術中止となった場合に、手術開始日時の入力に問題があります。  
(実際は手術を開始していないが、手術開始日時の入力が必要となる)

### 3)仕様変更内容

上記問題点を解決するために、麻酔開始日時を入力必須化し、手術開始日時の入力必須は取りやめます。

## 4. 7. 術前合併症項目の変更

### ■共通変更箇所

- ・偶発症例調査の2019年以降の学会提出項目となるため、台帳登録画面の「学会提出項目」タブに、術前合併症の入力欄を表示します。
- ・上記に伴い、現行の術前合併症(学会)分類は、偶発症例調査の2019年以降の学会提出項目から廃止となります。  
現行の術前合併症(学会)分類は、台帳画面の「学会提出項目」タブから入力欄を廃止します。
- ・ラジオボタンの選択候補項目について、PIMS2019では、「不明」「該当なし」は廃止になります。  
ラジオボタンは、誤って一度選択してしまうと、選択の解除ができません。このため、選択を解除するための「選択解除」ボタンを新設します。

### ■麻酔困難症例

麻酔困難症例に該当する項目は、困難リンクを設け、同リンクのマウスオーバー時に説明を表示します。

### ■個別画面の変更箇所:

次頁以降をご参照ください。

#### (1) 術前合併症 (使用薬剤など)

共通変更箇所以外の変更なし

術前合併症: 入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液・ 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌・ 代謝	筋・ 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他	
<input type="checkbox"/> 使用薬剤 など	<input type="checkbox"/> インスリン	<input type="checkbox"/> インスリン以外の糖尿病用剤	<input type="checkbox"/> 抗凝固薬 <input type="radio"/> 中止中 <input type="radio"/> 使用中 <input type="button" value="選択解除"/>	<input type="checkbox"/> 血圧降下薬	<input type="checkbox"/> 強心薬	<input type="checkbox"/> 利尿薬	<input type="checkbox"/> 抗不整脈薬	<input type="checkbox"/> 気管支拡張薬	<input type="checkbox"/> 向精神薬	<input type="checkbox"/> 抗けいれん薬	<input type="checkbox"/> ステロイド	<input type="checkbox"/> その他のホルモン製剤	<input type="checkbox"/> オピオイド	<input type="checkbox"/> 化学療法	<input type="checkbox"/> 放射線治療
その他 <input type="text"/>															

#### (2) 術前合併症 (気道系)

共通変更箇所以外の変更なし

術前合併症: 入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液・ 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌・ 代謝	筋・ 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
気道系	Mallampati分類 <input type="radio"/> I <input type="radio"/> II <input type="radio"/> III <a href="#">説明</a> <input type="radio"/> IV <input type="button" value="選択解除"/>	<input type="checkbox"/> その他の挿管困難予測因子	<input type="checkbox"/> 動搖歯	<input type="checkbox"/> 睡眠時無呼吸	<input type="checkbox"/> 気道狭窄									
その他 <input type="text"/>														

### (3) 術前合併症（呼吸器系）

現在の気管支喘息は廃止になります。

術前合併症：入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液- 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌- 代謝	筋- 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他		
呼吸器系																
Hugh-Jones呼吸困難度 ○I ○II ○III 説明 ○IV ○V 選択解除		<input type="checkbox"/> 喫煙  <input type="checkbox"/> 閉塞性肺疾患 困難 <input type="checkbox"/> その他の肺炎 <input type="checkbox"/> 人工呼吸中 困難			<input type="checkbox"/> 上気道炎  <input type="checkbox"/> 気胸 <input type="checkbox"/> 拘束性肺疾患 困難			気管支喘息(重症度) <input type="checkbox"/> 軽症間欠型 <input type="checkbox"/> 軽症持続型 <input type="checkbox"/> 中等症持続型 困難 <input type="checkbox"/> 重症持続型 選択解除			気管支喘息(コントロール) <input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> 未治療 選択解除		<input type="checkbox"/> 胸水 <input type="checkbox"/> ARDS		<input type="checkbox"/> 間質性肺炎 <input type="checkbox"/> 酸素投与中 困難	
<input type="checkbox"/> ブラ・ブレブ <input type="checkbox"/> 誤嚥性肺炎 <input type="checkbox"/> 胸腔ドレーン挿入中		その他 <div style="border: 1px solid gray; height: 20px; width: 100%;"></div>														

項目追加

名称変更

名称変更

酸素投与中 困難

呼吸不全(動脈血酸素分圧60mmHg未満又は動脈血酸素分圧・吸入気酸素分画比300未満のものに限る。)の患者

困難リンクにマウスを置くと説明を表示します

### (4) 術前合併症（ショック）

タブの追加

現在の「出血性ショック」タブは、廃止になります。

術前合併症：入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液- 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌- 代謝	筋- 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
ショック(収縮期血圧90mmHg未満) (困難)ショック状態(収縮期血圧90mmHg未満のものに限る。)の患者														
<input type="checkbox"/> 出血性		<input type="checkbox"/> 心原性			<input type="checkbox"/> 感染性			<input type="checkbox"/> アナフィラキシー			<input type="checkbox"/> 閉塞性(心タンポナーデ・緊張性気胸等)			
その他 <div style="border: 1px solid gray; height: 20px; width: 100%;"></div>														

項目追加

(5) 術前合併症 (循環器系)

現行の、虚血性心疾患、弁膜症、先天性心疾患、肺高血圧症、循環補助(IABP PCPS ECMO)は廃止になります。

循環器系				
NYHA心機能分類 <input type="radio"/> I <input type="radio"/> II <input type="radio"/> III 説明 困難 <input type="radio"/> IV <input type="button" value="選択解除"/>	高血圧 <input type="radio"/> コントロール良好 <input type="radio"/> コントロール不良 <input type="radio"/> 未治療 <input type="button" value="選択解除"/>	虚血性心疾患(CCS分類) <input type="radio"/> I <input type="radio"/> II <input type="radio"/> III 困難 <input type="radio"/> IV <input type="button" value="選択解除"/>	虚血性心疾患(治療) <input type="radio"/> CABG術後 <input type="radio"/> PCI後 <input type="button" value="選択解除"/>	<input type="checkbox"/> 心筋症
心筋梗塞 <input type="radio"/> 発症後3月以内 <input type="radio"/> それ以降 困難 <input type="button" value="選択解除"/>	大動脈閉鎖不全 <input type="radio"/> 軽度 <input type="radio"/> 中等度 困難 <input type="radio"/> 高度 <input type="button" value="選択解除"/>	僧帽弁閉鎖不全 <input type="radio"/> 軽度 <input type="radio"/> 中等度 困難 <input type="radio"/> 高度 <input type="button" value="選択解除"/>	三尖弁閉鎖不全 <input type="radio"/> 軽度 <input type="radio"/> 中等度 困難 <input type="radio"/> 高度 <input type="button" value="選択解除"/>	大動脈弁狭窄 <input type="radio"/> 大動脈弁平均圧較差50mmHg未満 <input type="radio"/> 50mmHg以上 困難 <input type="button" value="選択解除"/>
僧帽弁狭窄 <input type="radio"/> 僧帽弁平均圧較差10mmHg未満 <input type="radio"/> 10mmHg以上 困難 <input type="button" value="選択解除"/>	<input type="checkbox"/> 大動脈瘤	<input type="checkbox"/> 末梢動脈疾患	<input type="checkbox"/> 深部静脈血栓	<input type="checkbox"/> 肺塞栓
不整脈 <input type="radio"/> 発作性上室性頻脈 <input type="radio"/> 心房細動・粗動 <input type="radio"/> 心室細動・頻拍 <input type="radio"/> QT延長 <input type="radio"/> Mobitz II型房室ブロック <input type="radio"/> 2枝ブロック <input type="radio"/> 完全房室ブロック <input type="button" value="選択解除"/>	<input type="checkbox"/> 心不全の既往	<input type="checkbox"/> Adams-Stokes発作	循環補助 <input type="radio"/> PCPS <input type="radio"/> ECMO 困難 <input type="button" value="選択解除"/>	<input type="checkbox"/> IABP 困難
<input type="checkbox"/> ベースメーカー装着中 困難	<input type="checkbox"/> ICD装着中 困難	先天性心疾患 <input type="radio"/> 平均肺動脈圧25mmHg未満 <input type="radio"/> 25mmHg以上 困難 <input type="button" value="選択解除"/>	肺高血圧症 <input type="radio"/> 平均肺動脈圧25mmHg未満 <input type="radio"/> 25mmHg以上 困難 <input type="button" value="選択解除"/>	
その他 <input type="text"/>				

## (6) 術前合併症（全身状態）

術前合併症：入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液・ 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌・ 代謝	筋・ 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
------------	-----	------	------	------	------	-----------	------	------	------------	-----------	-----	-----	------	-----

全身状態

<input type="checkbox"/> 高度肥満(BMI35以上) 困難	<input type="checkbox"/> 低栄養状態	<input type="checkbox"/> 経静脈栄養・経管栄養	<input type="checkbox"/> ベッドレスト	<input type="checkbox"/> 発熱(37.5℃以上)、CRP上昇
<input type="checkbox"/> アレルギー素質 名称変更	<input type="checkbox"/> 電解質、酸塩基平衡異常	<input type="checkbox"/> 多臓器不全・敗血症(SIRSを伴う) 困難	<input type="checkbox"/> 多発外傷	

その他

## (7) 術前合併症（血液・免疫）

共通変更箇所以外の変更なし

術前合併症：入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液・ 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌・ 代謝	筋・ 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
------------	-----	------	------	------	------	-----------	------	------	------------	-----------	-----	-----	------	-----

血液・  
免疫

ヘモグロビン値 <input type="text"/> (g/dl) 困難	血小板数 <input type="text"/> (/mm <sup>3</sup> ) 困難	PT-INR <input type="text"/> 困難	%PT <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> 出血傾向
<input type="checkbox"/> APTT延長	<input type="checkbox"/> 抗リン脂質抗体陽性	<input type="checkbox"/> DIC 困難	<input type="checkbox"/> 関節リウマチ	<input type="checkbox"/> その他の膠原病
<input type="checkbox"/> 免疫能低下・易感染性				

その他

## (8) 術前合併症（消化器系）

共通変更箇所以外の変更なし

術前合併症：入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液・ 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌・ 代謝	筋・ 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
------------	-----	------	------	------	------	-----------	------	------	------------	-----------	-----	-----	------	-----

消化器系

<input type="checkbox"/> 胃内容充満(フルストマック)	<input type="checkbox"/> 通過障害	<input type="checkbox"/> 嘔吐	<input type="checkbox"/> 腹水、腹部巨大腫瘍	<input type="checkbox"/> 消化管潰瘍
肝硬変(Child-Pugh) ○分類A ○分類B 説明 困難 ○分類C <input type="button" value="選択解除"/>	<input type="checkbox"/> 食道静脈瘤	<input type="checkbox"/> 劇症肝炎	<input type="checkbox"/> 肝移植後	<input type="checkbox"/> 慢性膵炎

その他

### (9)術前合併症（泌尿器系）

現行の、腎機能低下(チェックボックス)は廃止になります。

術前合併症:入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液・ 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌・ 代謝	筋・ 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
------------	-----	------	------	------	------	-----------	------	------	------------	-----------	-----	-----	------	-----

泌尿器系

腎機能低下 **項目追加**

血清クレアチニン値4.0mg/dL以上

それ以外 **困難**

透析中 **困難**

腎移植後

その他

### (10)術前合併症（内分泌・代謝）

現行の、糖尿病(チェックボックス)は廃止になります。

術前合併症:入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液・ 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌・ 代謝	筋・ 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
------------	-----	------	------	------	------	-----------	------	------	------------	-----------	-----	-----	------	-----

内分泌・  
代謝

糖尿病 **項目追加**

HbA1cがJDS値で8.0%以上(NGSP  
値で8.4%以上)・空腹時血糖160mg/dL  
以上又は食後2時間血糖220mg/dL以上 **困難**

それ以外

高脂血症

甲状腺機能亢進症

コントロール良好

コントロール不良

褐色細胞腫

その他

### (10)術前合併症（筋・骨格系）

共通変更箇所以外の変更なし

術前合併症:入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液・ 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌・ 代謝	筋・ 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
------------	-----	------	------	------	------	-----------	------	------	------------	-----------	-----	-----	------	-----

筋・  
骨格系

悪性高熱の素因

重症筋無力症

その他の全身性筋疾患

骨格異常(含側弯)

その他

(11)術前合併症（神経系）

現行の、脊髄損傷(チェックボックス)は廃止になります。

術前合併症:入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液・ 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌・ 代謝	筋・ 骨格系	<b>神経系</b>	視聴覚	精神疾患	その他
神経系														
<input type="checkbox"/> 脳梗塞		<input type="checkbox"/> TIA		<input type="checkbox"/> 脳出血		<input type="checkbox"/> くも膜下出血		<input type="checkbox"/> もやもや病						
<input type="checkbox"/> 脳動静脈奇形		<input type="checkbox"/> 多発性硬化症		<input type="checkbox"/> パーキンソン症候群		<input type="checkbox"/> グランバレー症候群		<input type="checkbox"/> 頭部外傷						
<b>脊髄損傷</b> <input type="radio"/> 第5胸椎より高位 <input type="radio"/> それ以外 <small>困難</small> <input type="button" value="選択解除"/>		<input type="checkbox"/> 脊髄疾患												
<b>意識障害:GCS-E</b> <input type="radio"/> 自発的(4) <input type="radio"/> 言葉により(3) <input type="radio"/> 痛み刺激により(2) <input type="radio"/> 開眼しない(1) <input type="button" value="選択解除"/>		<b>GCS-V</b> <input type="radio"/> 見当識あり(5) <input type="radio"/> 錯乱状態(4) <input type="radio"/> 不適当な言葉(3) <input type="radio"/> 理解できない声(2) <input type="radio"/> 発声なし(1) <input type="button" value="選択解除"/>		<b>GCS-M</b> <input type="radio"/> 命令に従う(6) <input type="radio"/> 痛み刺激部位に手足をもってくる(5) <input type="radio"/> 四肢の屈曲:逃避(4) <input type="radio"/> 四肢の屈曲:異常屈曲(3) <input type="radio"/> 四肢伸展(2) <input type="radio"/> 全く動かさない(1) <input type="button" value="選択解除"/>		<b>GCS合計</b> 0		<b>JCS</b> <input type="radio"/> 0 <input type="radio"/> 1(I-1) <input type="radio"/> 2(I-2) <input type="radio"/> 3(I-3) <input type="radio"/> 10(II-1) <input type="radio"/> 20(II-2) <small>説明</small> <input type="radio"/> 30(II-3) <input type="radio"/> 100(III-1) <input type="radio"/> 200(III-2) <input type="radio"/> 300(III-3) <input type="button" value="選択解除"/>						
<input type="checkbox"/> 癲癇発作		<input type="checkbox"/> 痙攣		<input type="checkbox"/> 脳圧亢進		<b>麻痺</b> <input type="radio"/> 脳神経 <input type="radio"/> 体幹・四肢 <input type="button" value="選択解除"/>								
その他		<input type="text"/>												

## (12)術前合併症（視聴覚）

共通変更箇所以外の変更なし

術前合併症:入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液- 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌- 代謝	筋- 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
視聴覚														
緑内障														
<input type="radio"/> 正常眼圧														
<input type="radio"/> 高眼圧														
<input type="checkbox"/> 視力障害														
<input type="checkbox"/> 聴力障害														
<input type="button" value="選択解除"/>														
その他														
<input type="text"/>														

## (13)術前合併症（精神疾患）

共通変更箇所以外の変更なし

術前合併症:入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液- 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌- 代謝	筋- 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
精神疾患														
<input type="checkbox"/> 躁鬱病														
<input type="checkbox"/> 統合失調症														
<input type="checkbox"/> 認知症														
<input type="checkbox"/> 精神発達遅滞														
<input type="checkbox"/> アルコール・薬物依存														
その他														
<input type="text"/>														

## (14)術前合併症（その他）

共通変更箇所以外の変更なし

術前合併症:入力済みの項目 **偶発症例提出項目**

使用薬剤 など	気道系	呼吸器系	ショック	循環器系	全身状態	血液- 免疫	消化器系	泌尿器系	内分泌- 代謝	筋- 骨格系	神経系	視聴覚	精神疾患	その他
その他														
<input type="checkbox"/> 輸血拒否														
<input type="checkbox"/> 妊娠中														
<input type="checkbox"/> 妊娠中毒症														
<input type="checkbox"/> 未熟児														
<input type="checkbox"/> 先天奇形														
その他														
<input type="text"/>														



## 5. 手術部位分類への分類追加

手術部位分類に新たな分類として「無痛分娩」、MAC (monitored anesthesia care)、ECT(electroconvulsive therapy)、及び代表的術式を追加します。

現在の手術部位分類

大分類	小分類
-----	-----

変更後の手術部位分類

大分類	小分類	備考	
e上腹部内蔵	1開腹手術	分類名変更(現行は非内視鏡手術)	
	101胃切除術	術式	
	102胃全摘術	術式	
	103胆嚢摘出術	術式	
	104肝切除術	術式	
	105臍頭十二指腸切除術	術式	
	106腎摘出術	術式	
	107腎部分切除術	術式	
	2内視鏡手術		
	201胃切除術	術式	
	202胃全摘術	術式	
	203胆嚢摘出術	術式	
	204肝切除術	術式	
	205臍頭十二指腸切除術	術式	
	206腎摘出術	術式	
	207腎部分切除術	術式	
	3経皮的手術		
	4血管内手術		
	f下腹部内蔵	1開腹手術	分類名変更(現行は非内視鏡手術)
		101虫垂切除術	術式
		102結腸切除術	術式
		103直腸切除・切断術	術式
		104人工肛門造設術	術式
		105子宮全摘術	術式
		106前立腺全摘術	術式
		107膀胱全摘術	術式
		2内視鏡手術	
201虫垂切除術		術式	
202結腸切除術		術式	
203直腸切除・切断術		術式	
204子宮全摘術		術式	
205前立腺全摘術		術式	
206膀胱全摘術		術式	
3経尿道・腔的手術			
301経尿道的前立腺切除(TUR-P)		術式	
302経尿道的膀胱腫瘍切除術(TUR-Bt)		術式	
303腔式子宮全摘術		術式	
4血管内手術			
g.分娩		1.帝王切開	分類名変更(現行は帝王切開)
		2.無痛分娩	分類追加

## 5. 手術部位分類への分類追加

手術部位分類に新たな分類として「無痛分娩」、MAC (monitored anesthesia care)、ECT(electroconvulsive therapy)、及び代表的術式を追加します。

現在の手術部位分類

大分類	小分類
-----	-----

変更後の手術部位分類

大分類	小分類	備考
h頭頸部・咽喉部	1全例	
	101鼓室形成術	術式
	102口蓋扁桃手術	術式
k胸壁・腹壁・会陰	103内視鏡下鼻・副鼻腔手術	術式
	2直視下	分類追加
	201乳房切除術	術式
	202鼠経ヘルニア手術	術式
	3内視鏡手術	分類追加
	301乳房切除術	術式
m脊椎	302鼠経ヘルニア手術	術式
	2直視下	分類名変更(現行は非内視鏡手術)
	201椎間板手術	術式
	202椎弓切除、形成術	術式
	203脊椎固定術(前方)	術式
	204脊椎固定術(後方)	術式
	205腰椎-腹腔(L-P)シャント	術式
	3内視鏡手術	
	301椎間板手術	術式
	302椎弓切除、形成術	術式
	303脊椎固定術(前方)	術式
	4経皮手術	分類追加
n股関節・四肢(含:末梢神経)	401椎間板手術	術式
	2骨・関節	
	201骨折観血的整復術(上肢)	術式
	202骨折観血的整復術(下肢)	術式
	203人工骨頭挿入術	術式
	204股関節人工関節置換術	術式
	205膝関節人工関節置換術	術式
	206関節鏡下半月板手術	術式
	3末梢静脈	
	301下肢静脈瘤手術	術式
302動静脈シャント作成術	術式	
p.検査	4.その他	
	1.手術室内	
q.MAC (monitored anesthesia care)	2.手術室外	
	1.手術室内	分類追加
r.ECT (electroconvulsive therapy)	2.手術室外	分類追加
	1.手術室内	分類追加
x.その他	2.手術室外	分類追加
	1.全例	

## 6. JSCVA症例分類

大分類	小分類	備考
1 弁膜症	01 大動脈弁置換	
	02 僧帽弁置換	
	03 房室弁輪形成術	
	04 房室弁交連切除術	
	05 弁形成術	
	06 経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI, transcatheter aortic valve implantation)	
	07 経カテーテル僧帽弁形成術	
2 虚血性心疾患	01 CABG	
	02 OPCAB	
	03 心筋梗塞合併症に対する手術	
3 大動脈	01 弓部大動脈置換術	
	02 上行大動脈置換術	
	03 大動脈基部置換術	
	04 胸腹部大動脈置換術	
	05 腎上部腹部大動脈置換術	
	06 腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)	
4 先天性心疾患	01 PDA手術	
	02 ASD手術	
	03 VSD手術(カテーテル閉鎖術は除く)	2018/8/23分類名変更
	04 体動脈-肺動脈短絡術	
	05 肺動脈絞扼術	
	06 CoA手術	
	07 VSD(膜様部型、筋性部型)手術	
	08 PAPVD修復術	
	09 ECD(partial)修復術	
	10 バルサルバ洞動脈瘤破裂手術	
	11 DCRV手術、DORV手術	
	12 冠状動脈瘻手術	
	13 TOF修復術	
	14 TGA手術	
	15 TAPVR手術	
	16 ECD(complete)手術	
	17 Fontan型手術	
	18 Truncus	
	19 Ebstein手術	
	20 単心室症手術(心室中隔造成術)	
	21 大動脈中隔欠損閉鎖術	
	22 大動脈弁上狭窄手術	
	23 大動脈弁下狭窄手術	
	24 冠状動脈起始異常症手術	
	25 CoA(complex)手術	
	26 末梢肺動脈形成術	
	27 Glen手術	
5 その他の心疾患手術	01 心膜切開・開窓術	
	02 心臓腫瘍摘出術	
	03 収縮性心膜炎	
	04 肺動脈塞栓除去術	
	05 心室頻拍手術	
	06 副伝導路切離術	
	07 Maze手術	
	08 腹部大動脈瘤ステントグラフト(EVAR, endovascular aortic repair)	
	09 胸部大動脈瘤ステントグラフト(TEVAR, thoracic endovascular aortic repair)	
	10 植え込み型左心室補助装置装着	
	11 全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル治療	
	12 カテーテルによる左心耳閉鎖術	
	13 LVAD離脱術	2018/8/23追加
	14 心移植術	2018/8/23追加

## 7. 臨床実績報告書の変更

システム管理者

作成 (2019年3月以前) 作成 (2019年4月以降)

臨床実績報告書作成 (2019年4月以降)  
対象者(\*): JSCVA専門医1

期間(\*): 2019/04/01 ~ 2020/03/31  
勤務状況: 3/週

作成 ヘルプ

(2019)年度 臨床実績報告書 2019年04月01日 ~ 2020年03月31日

	勤務状況 (日/週)	分類/経験必要症例/手術部位	担当症例数	指導症例数
麻酔	3/週	分類		
		全身麻酔(吸入)	0例	0例
		全身麻酔(TIVA)	0例	0例
		全身麻酔(吸入)+硬・脊・伝麻	0例	0例
		全身麻酔(TIVA)+硬・脊・伝麻	0例	1例
		脊麻+硬膜外麻酔(CSEA)	0例	0例
		硬膜外麻酔	0例	0例
		脊髄くも膜下麻酔	0例	0例
		伝達麻酔	0例	0例
		その他	0例	0例
		経験必要症例		
		胸部外科	0例	0例
		脳神経外科	0例	0例
		心臓血管外科(1群)	0例	1例
心臓血管外科(2群)	0例	0例		
帝王切開	0例	0例		
小児(6歳未満)	0例	0例		
開頭	0例	0例		

集計項目新設

### 経験症例分類毎の症例数

#### ■担当症例数:

経験必要症例であり、かつ  
台帳登録画面の「麻酔担当医」に登録された症例数をカウントします。

下記分類の場合、先頭から最大2名をカウント対象とします。

- ・心臓血管外科(1群)
- ・心臓血管外科(2群)
- ・小児(6歳未満)

その他分類の場合、先頭1名をカウント対象とします。

#### ■指導症例数:

先頭から最大2名をカウント対象とします。

2018/8/23 分類変更

### 麻酔法分類別、手術部位分類別の症例数

#### ■担当症例数:

先頭から最大2名をカウント対象とします。

#### ■指導症例数:

先頭から最大2名をカウント対象とします。

## 8. 自動麻酔記録装置等IF機能への追加

### 8.1 連携項目の追加・変更

下記項目を連携項目に追加します。

#### ■連携項目の追加

- ・経験必須症例分類
- ・JSCVA症例分類(大分類、小分類)
- ・特殊モニタリング
- ・体外循環・補助循環(1)
- ・体外循環・補助循環(2)
- ・気道確保分類
- ・気道確保手段分類
- ・換気分類
- ・気道自由入力テキスト

#### ■連携項目の変更

- ・麻酔担当医(最大6人まで登録可能)
- ・麻酔指導医(最大6人まで登録可能)
- ・手術部位分類の変更
- ・術前合併症の項目変更

### 8.2 データ取り込み時の自動確定機能の追加

PIMSへのXMLデータ取り込み時、確定に必要な項目の入力が全て揃っている場合に、自動確定する機能を追加します。

自動確定をするかは、環境設定により設定可能とします。環境設定の詳細は「8.3 自動麻酔記録装置IF機能の環境設定画面への項目追加」参照。

#### ■確定に必要な入力項目

- ・患者ID【入力必須】
- ・患者氏名【入力必須】
- ・麻酔開始日時【入力必須】
- ・年齢【偶発症例調査】
- ・性別【偶発症例調査】
- ・ASA PS【偶発症例調査】
- ・麻酔法【偶発症例調査】
- ・体位【偶発症例調査】
- ・手術部位【偶発症例調査】
- ・施設独自項目で必須入力設定がされている項目
- ・JSCVA症例分類が登録されている場合は、特殊モニタリング、体外循環・補助循環(1)、体外循環・補助循環(2)が登録されていること

#### ■確定に必要な条件

- ・麻酔担当医、麻酔指導医の入力に重複がないこと

■確定に必要なではないが、中途半端な入力がされている場合は、確定不可の項目(下記項目に中途半端な入力がある場合は、自動確定はしない)

- ・輸血量【偶発症例調査】
- ・術前合併症(学会分類)【偶発症例調査】
- ・偶発症例項目【偶発症例調査】
- ・JSCVA症例分類【JSCVA提出項目】

### 8.3 自動麻酔記録装置IF機能の環境設定画面への項目追加

既存の自動麻酔記録装置IFの環境設定画面に、設定項目を追加します。

システム管理者	手術管理	自動麻酔 記録装置IF	手術台帳/ 麻酔台帳	学会提出	臨床実績 報告書	検索	患者情報	マスタ メンテナンス	汎用的 データ移行	システム拡張	パスワード 変更
	環境設定	データ登録	ログ参照								

■環境設定		登録	リセット	ヘルプ
ファイル受取用フォルダ(*)	<input type="text" value="c:\inetpub\wwwroot\jsa\Ifdata\jsa_batch\XML"/>			
	自動麻酔記録装置で作成されるXMLファイルの受取用フォルダを指定してください 受取用フォルダがリモートマシンの場合には、*マシン名*共有フォルダ名の形式で指定してください			
ネットワークユーザID	<input type="text"/>	ファイル受取用フォルダがリモートマシン上の場合に、共有フォルダへアクセスするためのネットワークユーザIDを指定してください		
ネットワークパスワード	<input type="text"/>	ファイル受取用フォルダがリモートマシン上の場合に、共有フォルダへアクセスするためのネットワークユーザパスワードを指定してください		
ネットワーク接続用ドライブ	X: ▾	ファイル受取用フォルダがリモートマシン上の場合に、本システムサーバマシンで未使用のドライブ名を指定してください (リモートマシンへの接続時に一時的に使用するためのドライブ名です)		
ファイル保管フラグ	保管する ▾			
ファイル保管フォルダ	c:\inetpub\wwwroot\jsa\Ifdata\jsa_batch\SaveXML			
エラーファイル保管フォルダ	c:\inetpub\wwwroot\jsa\Ifdata\jsa_batch>ErrorXML			
ログファイル保管フォルダ	c:\inetpub\wwwroot\jsa\Ifdata\jsa_batch\LOG			
自動確定フラグ	自動確定する ▾	「自動確定する」を選択すると、PIMSへのXMLデータ取り込み時、確定に必要な項目の入力が全て揃っている場合に自動確定しま		

#### ① 自動確定フラグ

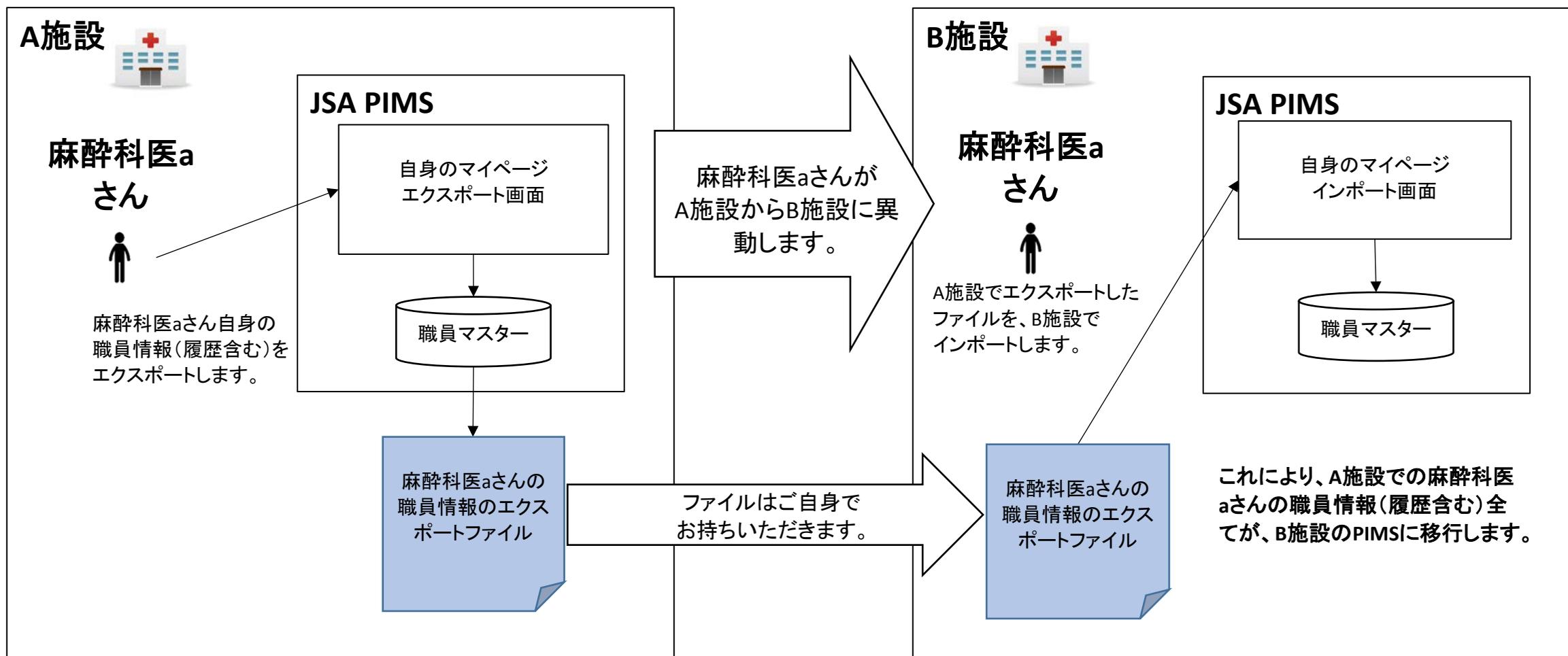
PIMSへのXMLデータ取り込み時に、自動的に確定するかを設定するフラグです。

プルダウンより、下記のいずれかを選択します。

- ・自動確定しない（初期選択）
- ・自動確定する

「自動確定する」を選択すると、PIMSへのXMLデータ取り込み時、確定に必要な項目の入力が全て揃っている場合に自動確定します。

## 9. 職員情報のエクスポート／インポート機能 概要



職員情報のエクスポート／インポート機能は、下記の操作にて実施可能にします。

- マイページで、職員自身が操作します。

## 10. マイページ機能

機能一覧	機能概要
<b>1. マイページ共通機能</b>	
1) 自身の職員情報編集	自身の職員情報を編集可能にします。
2) 自身の職員情報エクスポート	自身の職員情報をエクスポートします。
3) 自身の職員情報インポート	自身の職員情報をインポートします。
4) 自身の症例数	自身の、月毎・年毎の担当症例、指導症例数(経験必要症例分類、麻酔法分類、手術部位分類毎)を表示します。
<b>※下記は、職員マスターの研修実施責任者フラグ、及び資格の登録状況に応じた機能</b>	
<b>2. 研修実施責任者用 のマイページ機能(メニュー表示)</b>	
1) 自身の職員情報編集	共通機能: 上記1.(1)
2) 自身の職員情報エクスポート	共通機能: 上記1.(2)
3) 自身の職員情報インポート	共通機能: 上記1.(3)
4) 自身の症例数	共通機能: 上記1.(4)
5) 専攻医 症例数	各専攻医の、月毎・年毎の症例数(経験必要症例分類毎、麻酔法分類毎、手術部位分類毎)を表示します。
6) 専攻医 経験症例一覧	各専攻医の、経験必要症例分類ごとの症例一覧を表示します。(必要経験症例実績一覧表の書式に近いレイアウト)
7) 経験症例 担当医一覧	専攻医の経験必要症例の割り振りを確認することを目的とし、経験必要症例分類ごとの症例一覧と麻酔担当医1～6を表示します。
<b>3. 専攻医用 のマイページ機能(メニュー表示)</b>	
1) 自身の職員情報編集	共通機能: 上記1.(1)
2) 自身の職員情報エクスポート	共通機能: 上記1.(2)
3) 自身の職員情報インポート	共通機能: 上記1.(3)
4) 自身の症例数	共通機能: 上記1.(4)
5) 自身の経験症例一覧	自身の、経験必要症例分類ごとの症例一覧を表示します。(必要経験症例実績一覧表の書式に近いレイアウト)
<b>4. 専門医用 のマイページ機能(メニュー表示)</b>	
1) 自身の職員情報編集	共通機能: 上記1.(1)
2) 自身の職員情報エクスポート	共通機能: 上記1.(2)
3) 自身の職員情報インポート	共通機能: 上記1.(3)
4) 自身の症例数	共通機能: 上記1.(4)
<b>5. その他(初期研修医、麻酔科医、医師、歯科医)用 マイページ機能(メニュー表示)</b>	
1) 自身の職員情報編集	共通機能: 上記1.(1)
2) 自身の職員情報エクスポート	共通機能: 上記1.(2)
3) 自身の職員情報インポート	共通機能: 上記1.(3)
4) 自身の症例数表示	共通機能: 上記1.(4)
<b>6. JSCVA 共通マイページ機能(メニュー表示)</b>	
1) 自身のJSCVA症例数	JSCVA症例について、自身の月毎・年毎、JSCVA症例分類毎の担当症例、指導症例数を表示します。
<b>7. JSCVA研修実施責任者用 のマイページ機能(メニュー表示)</b>	
1) 自身のJSCVA症例数	共通機能: 上記6.(1)
2) JSCVA専攻医の症例数	JSCVA症例について、JSCVA専攻医の月毎・年毎、JSCVA症例分類毎の担当症例数を表示します。
3) JSCVA症例一覧	JSCVA症例一覧と麻酔担当医1～6、麻酔指導医1～6を表示します。 また、症例一覧から編集画面へ遷移可能にします。
<b>8. JSCVA専攻医用のマイページ機能(メニュー表示)</b>	
1) 自身のJSCVA症例数	共通機能: 上記6.(1)
<b>9. JSCVA専門医用 のマイページ機能(メニュー表示)</b>	
1) 自身のJSCVA症例数	共通機能: 上記6.(1)

## 11. その他追加機能

機能一覧	機能概要
1. 経験必要症例登録機能	経験必要症例分類の登録を支援することを目的として、新たに設ける機能です。
2. 症例数提出ファイル作成機能	日本麻酔科学会に提出する症例数提出ファイルを作成する機能です。 症例数提出ファイルの仕様は「12. 症例数提出ファイル仕様」をご参照ください。
3. JSCVA提出ファイル作成機能	日本心臓血管麻酔学会(JSCVA)に提出するJSCVA症例提出ファイルを作成する機能です。 JSCVA症例提出ファイルの仕様は「13. JSCVA提出ファイル仕様」をご参照ください。
4.心臓血管麻酔経験証明書 作成機能	
1) 施設集計	日本心臓血管麻酔学会(JSCVA)に提出する心臓血管麻酔経験証明書(施設集計)を作成する機能です。 仕様は、「14. 心臓血管麻酔経験証明書の作成 (1)施設集計」をご参照ください。
2) 個人集計	日本心臓血管麻酔学会(JSCVA)に提出する心臓血管麻酔経験証明書(個人集計)を作成する機能です。 仕様は、「14. 心臓血管麻酔経験証明書の作成 (2)個人集計」をご参照ください。

## 12. 症例数提出ファイル仕様

### 1) 全般

- a) 対象期間中に担当症例、指導症例が1例以上ある麻酔科医の症例をファイルに出力します。  
さらに、対象期間中に担当症例、指導症例が1例以上ある麻酔科医のうち、職員マスターの会員番号や医籍番号の登録のない麻酔科医がいた場合、会員番号や医籍番号を入力してからファイルを作成するか、または登録のないままファイル作成するかを選択可能とします。  
ここで、会員番号や医籍番号を登録しないままファイル作成をした場合は、会員番号や医籍番号は空白がファイルに出力されます。
- b) 対象期間中に担当症例、指導症例が1例もない麻酔科医についても、職員マスターに会員番号が登録されており、かつ、対象期間中に勤務している(職員マスターの勤務開始日～終了日が対象範囲内である)麻酔科医は症例数=0のレコードを出力します。
- c) 年次報告年度内に、麻酔科医の当施設への勤務開始日と終了日が複数期間ある場合は、勤務期間毎の症例数を別レコードで出力します。  
(例: 4月1日～7月31日は当施設で勤務し、8月1日～12月31日は他施設で勤務、その後、1月1日～3月31日は当施設で勤務した場合、本ファイルには、4月1日～7月31日の症例数と、1月1日～3月31日の症例数は別レコードで出力します。)
- d) ファイルには、麻酔科医毎症例数のレコードの他に、施設全体症例数のレコードも出力します。
- e) 出力項目をタブ文字で区切り出力します。
- f) 症例数が0のレコードも、出力します。
- g) ファイルの先頭行には、項目名を出力します。
- h) ファイルの改行コードは CR+LFとし、文字コードはUTF-8とします。
- i) 出力ファイル名は、下記形式とします。  
"JSA" + 対象年度 + "\_" + JSA認定施設コード + ".dat" (例) 対象年度="2019年度"、JSA認定施設コード="12345678"の場合、 JSA2019\_12345678.dat
- j) PIMSから作成した本ファイルは、秘密鍵による暗号化を施します。(受け取り側システムでは復号化をした後、取り込みを行います。)

### 2) 出力項目

No	項目名	ユニーク名	属性	必須(○)	備考(SAS社記載)	PIMS側の出力仕様	PIMSからの出力データ例
1	認定施設コード	認定施設コード	X(08)	○		病院マスターの日本麻酔科学会 認定施設コードを出力する	12345678
2	認定施設名	認定施設名	X(128)	○		病院マスターの病院名を出力する	●●●●病院
3	年次報告年度	年次報告年度	X(04)	○	4月1日～3月31日	ファイル作成時の指定年度	2017
4	医籍番号	医籍番号				職員マスターの医籍番号	123456
5	資格コード	資格コード				職員マスターの日本麻酔科学会 資格コードの対象期間中(=勤務期間中)の最終日時点の資格を出力する。 施設全体レコードの場合は、99999999を出力する。	15
6	資格名	資格名				職員マスターの日本麻酔科学会 資格名の対象期間中(=勤務期間中)の最終日時点の資格を出力する。 施設全体レコードの場合は、99999999を出力する。	専攻医(プログラム制)
7	資格開始日	資格開始日				職員マスターの日本麻酔科学会 資格開始日の対象期間中(=勤務期間中)の最終日時点の資格を出力する。 施設全体レコードの場合は、9999/99/99を出力する。	2018/04/01
8	資格終了日	資格終了日				職員マスターの日本麻酔科学会 資格終了日の対象期間中(=勤務期間中)の最終日時点の資格を出力する。 施設全体レコードの場合は、9999/99/99を出力する。	2019/03/31
8	会員番号	会員番号	X(08)			職員マスターの日本麻酔科学会の会員番号 先頭0を埋め、固定長8文字で出力する。 施設全体レコードの場合は、99999999を出力する。	00001234
9	会員氏名	会員氏名	X(64)	○		職員マスターの職員名 施設全体レコードの場合は、99999999を出力する。	○○○○
10	勤務開始日	勤務開始日	X(10)	○		勤務開始日(年次報告年度内の日付を出力する。もし麻酔科医の当該医療機関への勤務開始日が、年次報告年度より前の場合は、年次報告年度の始まりの4月1日をセットする) YYYY/MM/DD形式 施設全体レコードの場合は、4月1日をセットする。	2017/04/01
11	勤務終了日	勤務終了日	X(10)	○		職員マスターの勤務終了日(年次報告年度内の日付を出力する。もし麻酔科医の当該医療機関への勤務終了日が、年次報告年度より後の場合は、年次報告年度の終わりの日(3月31日)をセットする) YYYY/MM/DD形式 施設全体レコードの場合は、3月31日をセットする。	2018/03/31
12	大分類コード	大分類コード	X(02)	○		固定値"10"を出力する	10
13	中分類コード	中分類コード	X(02)	○		固定値"10"を出力する	10
14	小分類コード	小分類コード	X(02)	○		"10"(分類)、“15”(経験症例)または"20"(手術部位分類)を出力する	20
15	細目分類コード	細目分類コード	X(02)	○		細目分類コード("10"、“15"等)を出力する。	10
16	単位種類名	種類名	X(24)	○	※「3」分類コード内容を参照	担当医レコードの場合:"1-担当症例"を出力する 指導医レコードの場合:"2-指導症例"を出力する 施設全体レコードの場合は:"9-施設全体"を出力する	1-担当症例
17	単位表表コード	表CD	X(02)	○		固定値"10"を出力する	10
18	単位摘要名1	単位摘要名1	X(64)	○		固定値"麻酔"を出力する	麻酔
19	単位摘要名2	単位摘要名2	X(64)	○		"分類"、“経験症例”または"手術部位分類"を出力する	経験症例
20	単位摘要名3	単位摘要名3	X(64)	○		細目分類名("全身麻酔(吸入)"、“全身麻酔(TIVA)"等)と出力する	胸部外科
21	症例実績集計数	症例実績集計数	9(4,0)	○	PIMS集計項目	症例数	2
22	取込フラグ	取込フラグ	X(01)	○	"0":取込無し "1":取込済	固定値"0"を出力する	0
23	データ登録日	登録日	X(10)	○	CSV作成日	CSVファイル作成日を出力する。YYYY/MM/DD形式	2019/03/31
24	データ登録時刻	登録時刻	X(08)	○	CSV作成時刻	CSVファイル作成時刻を出力する。HH:MI:SS形式	13:09:00

### 3) 分類コード内容

大CD	大分類	中CD	中分類	小CD	小分類	細CD	細目分類	種類名	表CD	単位表項目名	単位数	基準数	単位名
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	10	全身麻酔(吸入)	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	10	全身麻酔(吸入)	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	15	全身麻酔(TIVA)	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	15	全身麻酔(TIVA)	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	20	全身麻酔(吸入)+硬・脊・伝麻	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	20	全身麻酔(吸入)+硬・脊・伝麻	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	25	全身麻酔(TIVA)+硬・脊・伝麻	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	25	全身麻酔(TIVA)+硬・脊・伝麻	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	30	脊麻+硬膜外麻酔(CSEA)	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	30	脊麻+硬膜外麻酔(CSEA)	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	35	硬膜外麻酔	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	35	硬膜外麻酔	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	40	脊髄くも膜下麻酔	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	40	脊髄くも膜下麻酔	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	45	伝達麻酔	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	45	伝達麻酔	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	99	その他	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	10	分類	99	その他	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.02	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	10	胸部外科	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	10	胸部外科	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	15	脳神経外科	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	15	脳神経外科	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	20	心臓血管外科(1群)	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	20	心臓血管外科(1群)	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	21	心臓血管外科(2群)	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	21	心臓血管外科(2群)	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	25	帝王切開	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	25	帝王切開	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	30	小児(6歳未満)	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	15	経験症例	30	小児(6歳未満)	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	10	開頭	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	10	開頭	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	15	開胸	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	15	開胸	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	20	心臓・大血管	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	20	心臓・大血管	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	25	開胸+開腹	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	25	開胸+開腹	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	30	開腹(除:帝王切開)	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	30	開腹(除:帝王切開)	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	35	帝王切開	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	35	帝王切開	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	40	頭頸部・咽喉頭	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	40	頭頸部・咽喉頭	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	45	胸壁・腹壁・会陰	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	45	胸壁・腹壁・会陰	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	50	脊椎	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	50	脊椎	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	55	四肢(含:末梢血管)	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	55	四肢(含:末梢血管)	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	99	その他	1-担当症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例
10	i) 診療実績	10	麻酔	20	手術部位分類	99	その他	2-指導症例	10	臨床症例実績	0.00	1	例

13. JSCVA提出ファイル仕様(仕様変更箇所を赤字で表記します)

1)全般

- a) 年次報告年度内のJSCVA症例分類が登録されている症例をファイルに出力します。  
さらに、対象期間中に担当症例、指導症例が1例以上ある麻酔科医のうち、職員マスターの会員番号や医籍番号の登録のない麻酔科医がいた場合、会員番号や医籍番号を入力してからファイルを作成するか、または登録のないままファイル作成するかを選択可能とします。  
ここで、会員番号や医籍番号を登録しないままファイル作成をした場合は、会員番号や医籍番号は空白がファイルに出力されます。
- b) ファイルには、麻酔科医毎のレコードの他に、施設全体症例のレコードも出力します。
- c) 出力項目をタブ文字で区切り出力します。
- d) ファイルの先頭行には、項目名を出力します。
- e) ファイルの改行コードは CR+LFとし、文字コードはUTF-8とします。
- f) 出力ファイル名は、下記形式とします。  
"JSCVA" + 対象年度 + "-" + JSCVA施設コード + ".dat" (例) 対象年度="2019年度"、JSCVA施設コード="12345678"の場合、 JSCVA2019\_12345678.dat
- g) PIMSから作成した本ファイルは、秘密鍵による暗号化を施します。(受け取り側システムでは復号化をした後、取り込みを行います。)

2)出力項目

No	項目名	PIMS側の出力仕様	サンプルデータ	備考
1	JSCVA認定施設コード	病院マスターの日本心臓血管麻酔学会(JSCVA)の認定施設コードを出力します。	xxxxxx	
2	JSA認定施設コード	病院マスターの日本麻酔科学会(JSA)の認定施設コードを出力します。	xxxxxx	2018/06/04追加
3	認定施設名	病院マスターの病院名を出力します。	●●病院	
4	年次報告年度	ファイル作成時の指定年度を出力します。	2019	
5	麻酔科医氏名	職員マスターの氏名を出力します。 施設全体レコードの場合は、ZZZZZZZZを出力します。	○○○○	
6	会員番号	職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の会員番号を出力します。施設全体レコードの場合は、ZZZZZZZZを出力します。	555555	
7	医籍番号	職員マスターの医籍番号を出力します。施設全体レコードの場合は、ZZZZZZZZを出力します。	555555	
8	資格コード	職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の資格コードを出力します。年次報告年度内の最新の情報を出力します。 施設全体レコードの場合は、ZZZZZZZZを出力します。	15	■資格コード:資格名 10: 専門医 15: 専攻医(プログラム制) 20: 専攻医(カリキュラム制)
9	資格名	職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の資格名を出力します。年次報告年度内の最新の情報を出力します。 施設全体レコードの場合は、ZZZZZZZZを出力します。	専攻医(プログラム制)	
10	資格開始日	職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の資格開始日を出力します。年次報告年度内の最新の情報を出力します。 施設全体レコードの場合は、9999/99/99を出力します。	2019/04/01	2018/07/04追加
11	資格終了日	職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の資格終了日を出力します。年次報告年度内の最新の情報を出力します。 施設全体レコードの場合は、9999/99/99を出力します。	2020/03/31	2018/07/04追加
12	勤務期間	年次報告年度内の職員マスターの勤務期間を、「勤務開始日～勤務終了日(YYYY/MM/DD～YYYY/MM/DD)」の形式で出力します。 勤務開始日は、もし、麻酔科医の当該医療機関への勤務開始日が、年次報告年度より前の場合は、年次報告年度の始まりの4月1日をセットします。 勤務終了日は、もし、麻酔科医の当該医療機関への勤務終了日が、年次報告年度より後の場合は、年次報告年度の終わりの3月31日をセットします。 対象期間中に勤務期間が複数ある場合は、半角スペース文字区切りで複数の勤務期間を出力します。	2019/04/01～2020/03/31	2018/07/04追加
13	施設症例番号	JSA症例番号に登録された値を、そのまま出力します。	00001	2018/06/04変更
14	手術日	手術日を出力します。(YYYY/MM/DD形式)	2019/4/1	
15	年齢	手術日時点の患者年齢を出力します。(0-150)	3	
16	月齢	手術日時点の患者月齢を出力します。(0-11)。	1	
17	日齢	手術日時点の患者日齢を出力します。(0-29)。	15	
18	性別	患者性別を出力します。(男性:M、女性:F)	M	
19	病名	病名を出力します。	狭心症	
20	術式	術式を出力します。	冠動脈バイパス術	
21	分類1コード	JSCVA 大分類コードを出力します。	2	
22	分類1	JSCVA 大分類名を出力します。	虚血性心疾患	
23	分類2コード	JSCVA 小分類コードを出力します。	01	
24	分類2	JSCVA 小分類名を出力します。	CABG	
25	執刀医	術者氏名を出力します。(先頭に登録された術者1名)	○○○○	
26	心臓麻酔担当医1 会員番号	麻酔担当医1のJSCVA会員番号を出力します。	555555	
27	心臓麻酔担当医1 医籍番号	麻酔担当医1の医籍番号を出力します。	555555	
28	心臓麻酔担当医1 氏名	麻酔担当医1の氏名を出力します。	専攻医A	
29	心臓麻酔担当医2 会員番号	麻酔担当医2のJSCVA会員番号を出力します。	666666	
30	心臓麻酔担当医2 医籍番号	麻酔担当医2の医籍番号を出力します。	666666	
31	心臓麻酔担当医2 氏名	麻酔担当医2の氏名を出力します。	専攻医B	
32	心臓麻酔指導医1 会員番号	麻酔指導医1のJSCVA会員番号を出力します。	111111	
33	心臓麻酔指導医1 医籍番号	麻酔指導医1の医籍番号を出力します。	111111	
34	心臓麻酔指導医1 氏名	麻酔指導医1の氏名を出力します。	専門医A	
35	心臓麻酔指導医2 会員番号	麻酔指導医2のJSCVA会員番号を出力します。	222222	
36	心臓麻酔指導医2 医籍番号	麻酔指導医2の医籍番号を出力します。	222222	
37	心臓麻酔指導医2 氏名	麻酔指導医2の氏名を出力します。	専門医B	
38	入室日時	患者の手術室への入室日時(YYYY/MM/DD HH:MM形式)	2019/04/01 09:00	
39	退出日時	患者の手術室への退室日時(YYYY/MM/DD HH:MM形式)	2019/04/01 17:00	
40	特殊モニタリングの実施有無	特殊モニタリングの実施有無を出力します(1:実施有り、0:実施なし)	1	2018/06/04追加
41	特殊モニタリング TEE実施有無	特殊モニタリングTEEの実施有無を出力します(1:TEE実施有り、0:TEE実施なし)	1	2018/06/04追加
42	特殊モニタリング MEP実施有無	特殊モニタリングMEPの実施有無を出力します(1:MEP実施有り、0:MEP実施なし)	1	2018/06/04追加
43	特殊モニタリング Other実施有無	特殊モニタリングOtherの実施有無を出力します(1:Other実施有り、0:Other実施なし)	1	2018/06/04追加
44	特殊モニタリング Otherテキスト	特殊モニタリングOtherテキストを出力します(最大200Byte)	SEP	2018/06/04追加
45	体外循環・補助循環(1)の実施有無	体外循環・補助循環(1)の実施有無を出力します(1:実施有り、0:実施なし)	0	2018/06/04追加
46	体外循環・補助循環(1)人工心肺装置実施有無	体外循環・補助循環(1)人工心肺装置の実施有無を出力します(1:人工心肺装置実施有り、0:人工心肺装置実施なし)	0	2018/06/04追加
47	体外循環・補助循環(1)V-A ECMO実施有無	体外循環・補助循環(1)V-A ECMOの実施有無を出力します(1:V-A ECMO実施有り、0:V-A ECMO実施なし)	0	2018/06/04追加
48	体外循環・補助循環(2)の実施有無	体外循環・補助循環(2)の実施有無を出力します(1:実施有り、0:実施なし)	1	2018/06/04追加
49	体外循環・補助循環(2)V-V ECMO実施有無	体外循環・補助循環(2)V-V ECMOの実施有無を出力します(1:V-V ECMO実施有り、0:V-V ECMO実施なし)	1	2018/06/04追加
50	体外循環・補助循環(2)IABP実施有無	体外循環・補助循環(2)IABPの実施有無を出力します(1:IABP実施有り、0:IABP実施なし)	1	2018/06/04追加
51	体外循環・補助循環(2)補助人工心臓実施有無	体外循環・補助循環(2)補助人工心臓の実施有無を出力します(1:補助人工心臓実施有り、0:補助人工心臓実施なし)	1	2018/06/04追加
52	体外循環・補助循環(2) Other実施有無	体外循環・補助循環(2)Otherの実施有無を出力します(1:Other実施有り、0:Other実施なし)	0	2018/06/04追加
53	体外循環・補助循環(2) Otherテキスト	体外循環・補助循環(2)Otherテキストを出力します(最大200Byte)		2018/06/04追加

14. 心臓血管麻酔経験証明書

14. 1. 施設集計(仕様変更箇所を赤字で表記します)

①

心臓血管麻酔  
経験証明書

施設集計

- 手術管理
- 自動麻酔記録装置IF
- 手術台帳/麻酔台帳
- 学会提出
- 臨床実績報告書
- 心臓血管麻酔経験証明書
- 検索
- 患者情報
- メンテナンス
- システム拡張
- パスワード変更
- ログアウト

対象期間

From: 2019/04/01

To: 2020/03/31

②

心臓血管麻酔経験証明書④

⑤ PDF作成

証明年月日	2020年4月1日
医療機関名	●●病院
JSCVA施設番号	xxxxxxx
JSA認定施設コード	xxxxxxx
医療機関所在地	東京都〇〇区……………

- ←作成日を初期表示します。手入力による変更も可能です。
- ←病院マスターの医療機関名を表示します。
- ←病院マスターの日本心臓血管麻酔学会(JSAVA) 認定施設コードを表示します
- ←病院マスターの日本麻酔科学会(JSA) 認定施設コードを表示します。(行追加)
- ←病院マスターの住所を表示します。

項目	症例数	備考
症例数合計	110	
(うち人工心肺使用症例)	60	
弁膜症	22	
虚血性心疾患	16	
大動脈疾患	36	
先天性心疾患	27	
その他	9	

対象期間内の各症例数を表示します。  
※確定済み症例のみをカウントします。

(うち人工心肺使用症例)の症例数は、  
体外循環・補助装置(1)が「あり」の症例をカウントしま  
す)

\* 以下は、上記症例中制限のある症例です。該当がある場合は、記入してください。

1.経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI) 2.経カテーテル僧帽弁形成術	15	
1.腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)	14	
1.腹部大動脈瘤ステントグラフト( EVAR, endovascular aortic repair) 2.胸部大動脈瘤ステントグラフト(TEVAR, thoracic endovascular aortic repair) 3.植え込み型左心室補助装置装着 4.全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル 5.カテーテルによる左心耳閉鎖術	13	

下記症例数を表示します。  
1 弁膜症 06 経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)  
1 弁膜症 07 経カテーテル僧帽弁形成術

下記症例数を表示します。  
3 大動脈 06 腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)

下記症例数を表示します。  
5 その他の心疾患手術 08 腹部大動脈瘤ステントグラフト( EVAR)  
5 その他の心疾患手術 09 胸部大動脈瘤ステントグラフト(TEVAR)  
5 その他の心疾患手術 10 植え込み型左心室補助装置装着  
5 その他の心疾患手術 11 全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル治療  
5 その他の心疾患手術 12 カテーテルによる左心耳閉鎖術

表示 ③

- ① 「心臓血管麻酔経験証明書」 - 「施設集計」メニュー  
メニューを新設します。
- ② 対象期間：  
表示対象期間をカレンダーから選択可能とします。  
初期表示は、当年度とします。
- ③ 表示ボタン  
ボタンを押すと、②の条件に一致する症例数を表示します。
- ④ 心臓血管麻酔経験証明書  
JSCVA症例分類が登録されている症例であり、かつデータ確定済み症例を症例数として表示します。
- ⑤ PDF作成ボタン  
印刷用レイアウトにより、PDFファイルを作成し、表示します。  
そのまま紙に印刷することもできますし、PDFファイルを保存することも可能です。

14. 2. 個人集計(仕様変更箇所を赤字で表記します)

**対象期間**

From: 2019/04/01

To: 2020/03/31

②

**対象者**

麻酔科医A

③

表示 ④

**心臓血管麻酔経験証明書 ⑤**

PDF作成 ⑥

証明年月日	2020年4月1日
医療機関名	●●病院
JSCVA施設番号	xxxxxxx
<b>JSA認定施設コード</b>	<b>xxxxxxx</b>
医療機関所在地	東京都〇〇区.....
会員番号	nnnnnnn
申請者氏名	麻酔科医A
申請者資格	専攻医(プログラム制)
勤務開始日	2019/4/1
勤務終了日	2020/3/31

←作成日を初期表示します。手入力による変更も可能です。  
 ←病院マスターの医療機関名を表示します。  
 ←病院マスターの日本心臓血管麻酔学会(JSAVA) 認定施設コードを表示します  
 ←**病院マスターの日本麻酔科学会(JSA) 認定施設コードを表示します。(行追加)**  
 ←病院マスターの住所を表示します。  
 ←職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の会員番号を表示します。  
 ←職員マスターの職員氏名を表示します。  
 ←職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の資格を表示します。  
 ←職員マスターの勤務開始日を表示します。  
 ←職員マスターの勤務終了日を表示します。

項目	症例数	備考
症例数合計	102	100例以上必要
<b>(うち人工心肺使用症例)</b>	<b>60</b>	<b>(専攻医は50例以上必要)</b>
弁膜症	11	(専攻医は10例以上必要)
虚血性心疾患	12	(専攻医は10例以上必要)
大動脈疾患	14	(専攻医は10例以上必要)
先天性心疾患	15	(専攻医は10例以上必要)
その他	50	

対象期間内の対象者の各症例数を表示します。  
 ※確定済み症例のみをカウントします。

**(うち人工心肺使用症例)の症例数は、  
 体外循環・補助装置(1)が「あり」の症例をカウントします)**

\* 以下は、上記100症例中制限のある症例です。該当がある場合は、記入してください。

1.経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI) 2.経カテーテル僧帽弁形成術	15	20例まで認める
1.腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)	19	20例まで認める
1.腹部大動脈瘤ステントグラフト( EVAR, endovascular aortic repair) 2.胸部大動脈瘤ステントグラフト(TEVAR, thoracic endovascular aortic repair) 3.植え込み型左心室補助装置装着 4.全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル 5.カテーテルによる左心耳閉鎖術	9	10例まで認める

下記症例数を表示します。  
 1 弁膜症 06 経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)  
 1 弁膜症 07 経カテーテル僧帽弁形成術

下記症例数を表示します。  
 3 大動脈 06 腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)

下記症例数を表示します。  
 5 その他の心疾患手術 08 腹部大動脈瘤ステントグラフト(EVAR)  
 5 その他の心疾患手術 09 胸部大動脈瘤ステントグラフト(TEVAR)  
 5 その他の心疾患手術 10 植え込み型左心室補助装置装着  
 5 その他の心疾患手術 11 全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル治療  
 5 その他の心疾患手術 12 カテーテルによる左心耳閉鎖術

- ① 「心臓血管麻酔経験証明書」 - 「個人集計」メニュー  
メニューを新設します。
- ② 対象期間：  
表示対象期間をカレンダーから選択可能とします。  
初期表示は、当年度とします。
- ③ 対象者  
職員マスターで、日本心臓血管麻酔学会の 専攻医（プログラム制）、または  
日本心臓血管麻酔 専攻医（カリキュラム制）フラグを立てた麻酔科医が表示されます。  
プルダウンより選択した麻酔科医の症例数を表示します。
- ④ 表示ボタン  
ボタンを押すと、②、③の条件に一致する症例数を表示します。
- ⑤ 心臓血管麻酔経験証明書  
JSCVA症例分類が登録されている症例であり、かつデータ確定済み症例を症例数として表示します。
- ⑥ PDF作成ボタン  
印刷用レイアウトにより、PDFファイルを作成し、表示します。  
そのまま紙に印刷することもできますし、PDFファイルを保存することも可能です。